

## CPCNEWS No.338

## あすへ 新年号

昨日よりも今日 今日よりも明日

## 年頭所感

豊かで活力にあふれた中国地域の創生を目指して



中国生産性本部 会長  
中川 賢 剛  
中国電力株式会社  
代表取締役社長執行役員

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、気持ちを新たに、新春をお迎えになられたことと存じます。昨年中は、当本部の事業活動に対し、格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

おかげさまで、当本部における経営品質、人材育成、労組関係などの各種事業については、計画に沿って概ね順調に実施できていることをご報告いたしますとともに、改めてお礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、輸出や生産が横ばい圏内にとどまっている一方で、個人消費に持ち直しの動きがみられ、インバウンド消費も過去最高を更新するなど、一部に足踏みが残るものの緩やかに回復しています。円安進行等によるコストプッシュ型の物価上昇の懸念が消費者マインドを委縮させ、欧米における高い金利水準の継続や中国市場の低迷に伴う影響等、海外景気の下振れがリスクとなっているものの、33年ぶりの高水準の賃上げが実現し、企業収益や設備投資も高水準で推移するなど、デフレ、コストカット型経済から賃上げと投資が牽引する成長型経済へと移行させていく正念場を迎えていると言えます。

こうした状況の下、中国地域においては、全国と同様、景気は緩やかな回復基調にあります。一方で、全国を上回るペースで人口減少が進むとともに、東京圏を中心とした転出超過拡大の傾向が見られます。中国地域の持つ文化や歴史、ものづくり技術などを活かしつつ、産業振興、持続可能な地域づくり、人材の確保・育成などを通じ、豊かで活力にあふれた中国地域の創生に取り組む必要があります。

このような考えから、当本部では、本年も経営者・労働者・学識者の相互信頼と協力のもと、三者の英知を結集しながら、真に豊かさを実感できる社会の実現、中国地域の更なる発展に向け、生産性運動を精力的に展開していく所存であります。

最後に、本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう祈念いたしますとともに、当本部の諸活動に対しまして従前と変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 今月のラインナップ

## TOPIC 1

年頭所感

## TOPIC 2

2024年度国内労働事情視察  
株式会社安川電機みらい館・ロボット工場  
三菱重工業株式会社 下関造船所

## TOPIC 3

経営品質実践セミナー（第4回）  
視察会 さんびるグループ  
～新事業の創造と経営幹部の人材育成～

## 伝言板

今後のセミナー情報

中国生産性本部

CHUGOKU PRODUCTIVITY CENTER